

基本目標 3

結婚、出産、子育ての希望をかなえる

関連するSDGs（持続可能な開発目標）



数値目標

項 目	基準値（R5 年度）	目標値（R11 年度）
出生数（暦年） ※資料：日立市の世帯数と常住人口	644 人 (R6)	900 人 (R11)
年少人口（0 歳～14 歳）（各年 10 月 1 日） ※出典：茨城県の人口	14,747 人 (R6.10.1)	12,420 人 (R11.10.1)

基本的方向

（１）出会いから結婚、妊娠、出産、子育てまでの切れ目のない支援

- ①若者の出会い・結婚応援
- ②安心して子どもを産み育てられる医療環境の充実
- ③ライフステージに応じた切れ目のない子育て支援の充実
- ④子育てに関する効果的な情報提供や相談体制の充実

（２）安心して働き、楽しみながら子育てできる環境づくりの推進

- ①子育て世代の負担を軽減する保育対策・支援等の充実
- ②ワーク・ライフ・バランスの実現と働き方改革の促進
- ③子どもを地域全体で支える環境づくりの推進

（３）特色ある教育環境の提供

- ①次世代を担う力を磨き高める教育の推進
- ②将来の地域を支える人材を育成するふるさと教育の推進



基本的方向（１） 出会いから結婚、妊娠、出産、子育てまでの切れ目のない支援

若者や子育て世代が将来にわたって幸福な生活を送ることができるよう、出会いから結婚、妊娠、出産、子育て、それぞれのライフステージに応じた切れ目のない支援の充実に取り組みます。

具体的施策① 若者の出会い・結婚応援

イベントなどを通じた若者の出会いの機会づくりに取り組むほか、オンラインや専用サイトを活用し、気軽に相談できる環境づくりを推進します。

重要業績評価指標〔KPI〕

婚姻届出数 ※資料：日立市の統計	基準値（R5 年度）	評価指標（R11 年度）
	498 件	650 件

具体的な取組

No.	取組概要	主な担当課
1	若者が希望する出会い・結婚などが実現できるよう、若者の視点に立った様々な出会いの場を創出します。	女性若者支援課
2	趣味の講座やイベント等を開催し、若者の仲間づくりや交流を促進します。	女性若者支援課
3	まちのにぎわいや若者の交流機会を創出する若者による活動等を支援します。	女性若者支援課
4	恋活応援推進員による気軽に将来を相談できる体制づくりを進めるとともに、結婚等に関するきめ細やかな支援を行います。	女性若者支援課
5	経済的理由で結婚に踏み出せない若い世代を対象に、結婚後の新生活を経済的に支援します。	子育て支援課



具体的施策② 安心して子どもを産み育てられる医療環境の充実

安心して子どもを産み育てられる環境の充実を図るため、出産や小児医療に関わる医師を始めとした医療人材確保や、オンライン診療などのデジタル技術を活用した医療提供体制の確保に向けた取組を推進します。

重要業績評価指標〔KPI〕

	基準値（R5 年度）	評価指標（R11 年度）
市民の市内医療機関における出産割合	53.9%	60.0%

具体的な取組

No.	取組概要	主な担当課
1	日立総合病院地域周産期母子医療センター※の安定した運営に必要となる医師確保等のため、必要な支援に継続して取り組みます。	地域医療対策課
2	身近なかかりつけ医となる診療所の開業や承継の支援に取り組みます。	地域医療対策課
3	住み慣れた地域で適切な医療サービスを受けられ、安心して暮らせるよう、オンラインによる診療予約、診療、薬の処方など医療現場におけるデジタル技術の活用を推進します。	地域医療対策課 (共創プロジェクト事業)



具体的施策③ ライフステージに応じた切れ目のない子育て支援の充実

子育て世代の将来に向けた希望をかなえるため、出産、子育て、教育等のライフステージに応じた各種子育て支援の充実を図ります。

重要業績評価指標〔KPI〕

理想とする子どもの数と実際の子どもの数の差 ※出典：茨城県次世代育成支援地域行動計画に係るアンケート調査	基準値（R5 年度）	評価指標（R11 年度）
	0.32 人 理想の子ども数：2.24 人 実際の子ども数：1.92 人	0.2 人

具体的な取組

No.	取組概要	主な担当課
1	妊産婦の状況に応じて、オンラインを活用した相談や医療機関への通院に係る経済的負担の軽減に取り組みます。	健康づくり推進課
2	妊娠中や出産後の方で、日中に頼れる親族などがいない方を対象に、ヘルパーによる家事や育児の支援を行います。	子育て支援課
3	出生児の親に対し、出産祝い金を支給します。	子育て支援課
4	日立保健医療圏※内の産科医療機関で出産した方に、乳児用のおむつやミルクなどを購入できるクーポン券を贈呈します。	地域医療対策課
5	保育園、認定こども園（保育部分）などを利用する、0歳児から2歳児の第2子の保育料の無償化に取り組みます。	子ども施設課
6	新入学児童・生徒への入学祝として、新小学1年生にランドセル、新中学1年生にスクールカバンを贈呈します。	学務課
7	18歳以下の子どもや妊産婦が安心して必要な保険診療を受けられるよう、市独自の医療福祉制度（マル福）を継続実施します。	国民健康保険課
8	市内の公立小・中・義務教育学校や特別支援学校に在籍する児童・生徒に対して提供する学校給食費の無償化に取り組みます。	学務課

具体的施策④ 子育てに関する効果的な情報提供や相談体制の充実

子育て世代に寄り添った支援を行えるよう、効果的な情報提供、相談体制の充実、適切な支援を受けられる環境づくりなどを推進します。

重要業績評価指標〔KPI〕

市民が妊娠・出産の支援について満足している割合 ※出典：こども家庭庁母子保健課調査	基準値（R5 年度）	評価指標（R11 年度）
	90.6%	92.3%

具体的な取組

No.	取組概要	主な担当課
1	関係機関との連携による支援体制の充実を図るとともに、妊娠期から保健師等が寄り添って支援する伴走型相談支援を推進します。	健康づくり推進課
2	市民の利便性の向上を図るため、電子母子手帳等のオンラインによる子育て支援の充実に取り組みます。	健康づくり推進課
3	医師や専門職と連携し、子どもの心身の発育や発達、集団の中での生活状況等を把握し、子どもの特性に合わせた適切な支援につなげます。	健康づくり推進課 障害福祉課
4	子どもの養育環境の健全化を図るため、家庭における様々な問題解決のための支援に取り組みます。	子育て支援課



基本的方向（２） 安心して働き、楽しみながら子育てできる環境づくりの推進

子育て世代が、安心して働き、楽しみながら子どもを産み育てられるよう、多様化する保育ニーズへの対応や、ワーク・ライフ・バランスを実現するための中小企業等の取組を支援します。

具体的施策① 子育て世代の負担を軽減する保育対策・支援等の充実

保育士の確保や病児・病後児保育の実施など、ニーズに対応した受入環境の整備を推進します。

重要業績評価指標〔KPI〕

	基準値（R5 年度）	評価指標（R11 年度）
保育園等の待機児童数（各年 10 月 1 日）	18 人 (R6.10.1)	0 人 (R11.10.1)

具体的な取組

No.	取組概要	主な担当課
1	保育士の確保のため、職場環境の改善や業務負担の軽減に向けた取組を進めます。	子ども施設課
2	病気又は病気回復期にある子どもを、保育園や病院などの専用スペースで、一時的に保育する環境づくりを推進します。	子ども施設課 子育て支援課
3	保育士の業務負担の軽減や保護者の利便性向上を図るため、保育業務のデジタル化を推進します。	子ども施設課
4	働き方やライフスタイルにかかわらず、乳幼児期の良質な成育環境が確保できるよう、こども誰でも通園制度※や一時預かり保育の整備を推進します。	子ども施設課
5	放課後児童クラブのクラブ室の整備を始め、受入体制の拡充に取り組みます。	生涯学習課



具体的施策② ワーク・ライフ・バランスの実現と働き方改革の促進

働き方改革の啓発を促進するほか、子育て等で離職した女性の資格取得など、活躍や就業に向けた取組を支援します。

重要業績評価指標〔KPI〕

仕事と子育てとの両立がしやすい職場環境 であると思う人の割合	基準値（R5 年度）	評価指標（R11 年度）
※出典：茨城県次世代育成支援地域行動計画に係るアンケート調査	75%	80%

具体的な取組

No.	取組概要	主な担当課
1	女性の就業に役立つ資格を取得するための支援を行います。	女性若者支援課
2	女性の就業やキャリアアップへの意欲を高めるため、多様な働き方が選択できるような学びの場を提供します。	女性若者支援課
3	相談者が望む生活を実現できるよう、相談者の職業の選択、職業生活の設計、職業能力の開発・向上に関する相談に応じ、助言や指導を行います。	商工振興課
4	子育て中の方の働きやすい職場環境づくりを支援するため、研修や各種制度に関する情報を企業に積極的に提供します。	女性若者支援課
5	魅力ある職場づくりを推進していくため、中小企業に対する「働き方改革」の啓発などに取り組みます。	商工振興課



具体的施策③ 子どもを地域全体で支える環境づくりの推進

全ての子どもが、地域に親しみながら健やかに成長できるよう、地域の互助で支え合う環境づくりを推進します。

重要業績評価指標〔KPI〕

ファミリー・サポート・センター※利用者数 ※資料：ひたち子どもプラン 2025	基準値（R5 年度）	評価指標（R11 年度）
	2,373 人	2,600 人

具体的な取組

No.	取組概要	主な担当課
1	子どもの孤食防止を図り、住民による見守り体制づくりを推進するとともに、子どもから大人まで交流することができる地域子ども食堂の取組を支援します。	福祉総務課
2	放課後等に児童が安全に活動できる場を確保するとともに、学習や様々な体験、地域住民との交流などが行えるよう、放課後子ども教室の活動の充実に取り組みます。	生涯学習課
3	育児等の援助を行いたい人と受けたい人を会員とするファミリー・サポート・センター事業を通して、保育施設等への送迎や子どもの一時預かりなど、様々な家庭支援を行います。	子育て支援課
4	子育て中の親子が気軽に集い、相互交流や子育ての不安・悩みを相談できる場を提供します。	子育て支援課
5	親同士や地域の方との交流を広げるふれあいの場づくりに努めるとともに、保育士等による子育て相談を行います。	福祉総務課



放課後子ども教室



おもちゃライブラリー

基本的方向（3） 特色ある教育環境の提供

次世代を担う人材を育成するため、科学学習やデジタルを活用した情報教育、英語教育、環境教育の強化等を推進します。

また、将来の地域を支える人材を育成するため、産業界などと連携した探究的な学びや、郷土愛を育むふるさと教育を推進します。

具体的施策① 次世代を担う力を磨き高める教育の推進

次世代を担う力を磨き高める「ひたちらしい教育」を推進します。

重要業績評価指標〔KPI〕

授業の内容がよく分かる割合 (算数・数学、小6/中3) ※資料：日立市学校教育振興計画	基準値（R5 年度）		評価指標（R11 年度）	
	小6	79.9%	小6	90.0%
	中3	75.0%	中3	82.0%

具体的な取組

No.	取組概要	主な担当課
1	電子黒板やタブレットなどの情報機器を活用した教育環境の整備を推進します。	学校施設課
2	小学校1年生から中学校3年生までの英語教育にALT（外国語指導助手）を配置し、生きた英語を学ぶ場を提供します。	指導課
3	企業OBで構成される「NPO法人日立理科クラブ」による授業支援や、ハイレベルな理数アカデミー※など、科学学習やデジタルを活用した情報教育に取り組みます。	指導課
4	「未来パスポート※」を活用し、子どもの夢を育み、自己肯定感・自己有用感を高める教育を推進します。	指導課
5	子どもたちの環境への関心の芽を育てるため、「ひたちこどもエコクラブ※」による活動を支援するとともに、次世代を担う子どもたちが環境や自然を学び研究する団体を支援します。	環境推進課



具体的施策② 将来の地域を支える人材を育成するふるさと教育の推進

小・中学生の郷土愛を育む、地域と連携したふるさと教育を推進します。

重要業績評価指標〔KPI〕

地域や社会をよくするために何かしてみたいと思う児童・生徒の割合 ※資料：日立市学校教育振興計画	基準値（R5）		評価指標（R11）	
	小6	76.3%	小6	82.0%
	中3	62.4%	中3	68.0%

具体的な取組

No.	取組概要	主な担当課
1	郷土博物館、日鉱記念館、オリジンパークでの郷土学習や日立シビックセンター天球劇場での星空学習など、特色のある教育施設を活用した校外学習を推進します。	指導課
2	小中学生が、郷土の伝統や文化、自然などに触れ、親しみ、地域で行った活動をポイント化する、「ひたち大好き博士※」認定を推進します。	生涯学習課
3	地域、産業界、行政が一体となって取り組む、子どもたちが様々な職業を探検（見る・聞く・体験）する「職業探検少年団※」の運営を支援します。	生涯学習課
4	本市出身の遠山喜一郎氏が考案者の一人である「ラジオ体操」を郷土の宝とし、普及に取り組み、世代間交流の機会を創出します。	生涯学習課



日立シビックセンター科学館「サクリエ」



職業探検少年団